

公立病院改革プランの概要

団 体 名		新潟県 佐渡市					
プ ラ ン の 名 称		佐渡市立病院改革プラン					
策 定 日		平成 21年 3月 6日					
対 象 期 間		平成 21年度 ～ 平成 25年度					
病院 の 現 状	病 院 名	佐渡市立両津病院					
	所 在 地	佐渡市浜田177-1					
	病 床 数	一般病床130床					
	診 療 科 目	内科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、耳鼻科、歯科、矯正歯科					
公立病院として今後果たすべき役割(概要)		<p>両津病院は佐渡東部地域唯一の病院として地域医療を担っている。へき地医療と救急医療の充実、地域保健や福祉への影響などを考えると、当面は経営改善に努めながら現状の一般病院としての運営を行わなければならないと考える。</p> <p>地域医療教育に力を注ぎ、より多くの研修医を受け入れるとともに、充実した研修を提供し、地域医療及び地域医療研修の先進地を目指す。</p>					
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要)		<ul style="list-style-type: none"> ● 病院の建設改良に要する経費(定額) ● 病院事業債元利償還金(償還額相当分)(附帯事業分を含む) ● 救急に要する経費(特別交付税措置分相当額) ● へき地医療確保対策事業(人件費のおよそ1/2) ● 共済組合追加費用(支出額の2/3)(附帯事業分を含む) ● 研究研修に要する経費(支出額の1/2) ● 基礎年金拠出金(相当額)(附帯事業分を含む) ● 児童手当(3歳未満の3/10、3歳以上小学校卒業前の10/10)(附帯事業分を含む) 					
経営 効 率 化 に 係 る 計 画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
	経常収支比率	89.2%	90.6%	98.3%	98.0%	103.4%	
	職員給与費比率(対医業収益)	54.4%	52.0%	47.8%	48.3%	45.6%	
	病床利用率	66.3%	63.2%	96.0%	96.0%	96.0%	
	患者1人1日当たり診療収入(入院)	21,252円	21,036円	22,576円	24,258円	24,258円	
	患者1人1日当たり診療収入(外来)	11,103円	11,268円	11,268円	11,090円	11,090円	
上記目標数値設定の考え方		<ul style="list-style-type: none"> ● 病床利用率の現状を踏まえ、平成21年度に許可病床数を削減する。 ● 平成23年度からの経常黒字化を達成し、資金不足の解消に努める。 ● 任意項目については、医療提供の内容を反映し、患者単価に直接結びつく指標を選択した。 <p>(経常黒字化の目標年度:23年度)</p>					

				団体名 (病院名)	佐渡市 (佐渡市立両津病院)		
公立病院としての医療機能に係る数値目標(主なもの)		19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
1日平均患者数(入院)		86.2人	83.6人	95.0人	95.0人	95.0人	
1日平均患者数(外来)		284.5人	277.6人	279.8人	279.8人	279.8人	
平均在院日数		25.2日	21.0日	21.0日	21.0日	21.0日	
経営効率化に係る計画	数値目標達成に向けての具体的な取組及び実施時期	民間的経営手法の導入		<ul style="list-style-type: none"> ● 医事業務の外部委託を平成20年度～平成22年度にかけて実施する。 ● 管理日当直業務の外部委託を平成20年度～平成22年度にかけて実施する。 			
		事業規模・形態の見直し		<ul style="list-style-type: none"> ● 許可病床数を見直す。一般病床99床に見直す(現状130床)。医療スタッフ不足による恒常的な空き病床を解消し、現状に見合う効率的な経営規模に見直す。 			
		経費削減・抑制対策		<ul style="list-style-type: none"> ● 診療科目を見直す。産婦人科は常勤医師が不在なため、出張診療による外来診療を行っているが、患者数も少なく大きな赤字部門であり休診にする。看護師不足の病棟に看護師を0.2人分を充当する。(目標実施年度H21。565万円経費削減) ● 医事業務及び管理日当直業務を外部委託する。人件費(医事業務6名、管理日当直4名)を削減を図る。(目標実施年度H20～22)(4,380万円経費削減) ● 薬局体制を見直す。薬剤仕入れ見直しを実施し、材料費経費削減を図る。(目標実施年度H21。764万円経費削減) ● 経費を見直す。歯科技工料、診療材料費及び消耗品などの経費削減を図る。(目標実施年度H21。817万円経費削減) ● 巡回診療を見直す。赤字部門である巡回診療を見直すことにより、人件費(事務職1名)を削減する。(目標実施年度H23。812万円経費削減) 			
		収入増加・確保対策		<ul style="list-style-type: none"> ● 許可病床数を見直す。一般病床99床に見直す(現状130床)。許可病床数100床未満により、特定疾患療養管理料が増額する。全体で96%の病床利用率を目標とする(H19実績66.3%)。(目標実施年度H21。7,128万円増収) ● 看護基準を見直す。看護配置基準13:1を10:1に変更し、患者サービスの向上と医療収入の増額を図る。(目標実施年度H21～22。7,864万円増収) ● 産婦人科のスペースに、訪問リハビリテーション事業所を設置する。(目標実施年度H21。200万円増収) ● 薬剤管理指導及び退院時服薬指導を実施する。患者サービスの向上と医療収入の増額を図る。(目標実施年度H21。1,109万円増収) 			
		その他		<ul style="list-style-type: none"> ● 給与減額の実施について 佐渡市では、景気の低迷から平成20年度から2年間、職員給与の3%を減額し支給している。 ● 看護師の確保について 佐渡市では、将来本市内において、医療技術の業務に従事しようとする者に対し、技術者奨励学金貸与制度を実施し、看護師確保に努めている。奨学金の額については、①入学金の5分の4、②授業料の5分の4、③月額5万円を支給する。 			
各年度の収支計画		別紙1のとおり					
その他の特記事項	病床利用率の状況	17年度	57.0%	18年度	59.8%	19年度	66.3%
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	<ul style="list-style-type: none"> ● 病床利用率が70%に満たない状況が続いているため、実態に合わせて許可病床数を削減する(一般病床130床から一般病床99床へ)。 ● 施設の増改築計画については、今のところ予定はない。 					

団体名 (病院名)	佐渡市 (佐渡市立両津病院)
--------------	-------------------

再編・ネットワーク化に係る計画	二次医療圏内の公立病院等配置の現況	二次保健医療圏については、佐渡島内10市町村が合併(平成16年3月)したことにより、佐渡市1市のみで医療圏を構成することになっている。 公立病院としては、旧両津市の両津病院(一般病床130床)と旧相川町の相川病院(医療型療養病床33床、介護型療養病床25床)の2つを運営している。 公的病院である新潟県厚生連の佐渡総合病院(一般病床418床、感染症床4床)が、佐渡の中核病院としての役割を担っており、同じく新潟県厚生連が運営する羽茂病院(一般病床45床)と真野みずほ病院(精神病床158床)がある。		
	都道府県医療計画等における今後の方向性	検討中。		
	再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時期> ③平成23年9月を予定	<内容> ①厚生連佐渡総合病院の移転新築が、平成23年10月に開院を予定。開院までに佐渡の二次保健医療圏域のネットワークを取りまとめる。 再編については、経営形態の見直しと併せて検討する。 ②外部有識者(佐渡市立病院運営委員会 知識経験者15名)の委員会で助言を得る。	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法財務適用	<input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人
	経営形態の見直し(検討)の方向性 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入、検討中の場合は複数可)	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input checked="" type="checkbox"/> 地方独立行政法人	<input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度
	経営形態見直し計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> 民間譲渡	<input type="checkbox"/> 診療所化	<input type="checkbox"/> 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行
点検・評価・公表等	点検・評価・公表等の体制 (委員会等を設置する場合その概要)	●既存の佐渡市立病院運営委員会等に市の財政部局等職員を加え、点検・評価を実施する。		
	点検・評価の時期(毎年〇月頃等)	●毎年12月頃に行う(決算議決後の公表に合わせる)。		
	その他特記事項	●今後の収益の確保又は費用の削減について、計画を達成できない場合は、更なる費用の削減、繰入金増額等により、別紙1の「単年度資金不足額(※)」の水準(累積ベースの資金不足(別紙1の(H)の額)解消後(平成23年度以降)は新たな単年度資金不足を発生させないこと)の達成を図ることとする。		

(別紙)

団体名 (病院名)	佐渡市 (佐渡市立両津病院)
--------------	-------------------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:千円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収	1. 医業収益 a	1,477,714	1,517,463	1,519,881	1,607,858	1,602,495	1,706,773
	(1) 料金収入	1,391,516	1,438,284	1,440,702	1,528,679	1,523,316	1,627,594
	(2) その他	86,198	79,179	79,179	79,179	79,179	79,179
	うち他会計負担金	42,300	42,300	42,300	42,300	42,300	42,300
	2. 医業外収益	532,703	553,823	519,915	76,772	74,872	65,768
	(1) 他会計負担金・補助金	136,335	125,552	91,644	34,140	32,240	30,977
	(2) 国(県)補助金	7,841	8,295	8,295	8,295	8,295	454
	(3) その他	388,527	419,976	419,976	34,337	34,337	34,337
	経常収益(A)	2,010,417	2,071,286	2,039,796	1,684,630	1,677,367	1,772,541
	入	1. 医業費用 b	1,742,011	1,719,961	1,691,069	1,672,071	1,671,222
(1) 職員給与と費用 c		836,010	826,108	790,196	769,262	774,390	778,306
(2) 材料費		544,046	521,089	517,267	514,051	511,753	511,753
(3) 経費		310,727	322,556	333,398	338,550	334,871	334,400
(4) 減価償却費		48,180	46,481	46,481	46,481	46,481	46,481
(5) その他		3,048	3,727	3,727	3,727	3,727	3,727
2. 医業外費用		618,317	601,732	561,324	42,185	40,285	39,022
(1) 支払利息		52,324	43,445	9,537	6,744	4,844	3,581
(2) その他		565,993	558,287	551,787	35,441	35,441	35,441
経常費用(B)		2,360,328	2,321,693	2,252,393	1,714,256	1,711,507	1,713,689
経常損益(A)-(B)(C)	▲ 349,911	▲ 250,407	▲ 212,597	▲ 29,626	▲ 34,140	58,852	
特別損益	1. 特別利益(D)	23	0	0	0	0	0
	2. 特別損失(E)	740	3,730	3,730	3,730	3,730	3,730
	特別損益(D)-(E)(F)	▲ 717	▲ 3,730	▲ 3,730	▲ 3,730	▲ 3,730	▲ 3,730
純損益(C)+(F)	▲ 350,628	▲ 254,137	▲ 216,327	▲ 33,356	▲ 37,870	55,122	
累積欠損金(G)	2,685,731	2,939,868	3,156,195	2,522,170	2,560,040	2,504,918	
不良債務	流動資産(ア)	447,849	418,502	418,502	341,004	341,004	341,004
	流動負債(イ)	736,074	859,098	708,098	627,143	657,143	595,143
	うち一時借入金	530,000	655,000	504,000	437,000	467,000	405,000
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額(エ)	0	0	0	0	0	0
不良債務(オ)	288,225	440,596	289,596	286,139	316,139	254,139	
差引{(イ)-(エ)}-{(ア)-(ウ)}							
単年度資金不足額(※)	233,244	152,371	▲ 151,000	▲ 3,457	30,000	▲ 62,000	
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	85.2	89.2	90.6	98.3	98.0	103.4	
不良債務比率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	19.5	29.0	19.1	17.8	19.7	14.9	
医業収支比率 $\frac{(C)}{b} \times 100$	84.8	88.2	89.9	96.2	95.9	101.9	
職員給与費対医業収益比率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	56.6	54.4	52.0	47.8	48.3	45.6	
地方財政法施行令第19条第1項により算定した資金の不足額(H)	288,225	440,596	571,296	528,554	518,953	417,036	
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	19.5	29.0	37.6	32.9	32.4	24.4	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の資金不足比率	19.5	29.0	19.1	17.8	19.7	14.9	
病床利用率	59.8	66.3	63.2	96.0	96.0	96.0	

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出する

○「N年度 単年度資金不足額」=「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること
例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」=「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」

団体名 (病院名)	佐渡市 (佐渡市立両津病院)
--------------	-------------------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円、%)

年度		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 入	1. 企 業 債	0	404,300	334,700	0	0	0
	2. 他 会 計 出 資 金	186,910	200,458	223,512	166,822	121,772	22,572
	3. 他 会 計 負 担 金	0	0	0	0	0	0
	4. 他 会 計 借 入 金	0	0	0	0	0	0
	5. 他 会 計 補 助 金	0	0	0	0	0	0
	6. 国 (県) 補 助 金	0	0	2,160	0	0	0
	7. そ の 他	0	0	0	0	0	0
	収 入 計 (a)	186,910	604,758	560,372	166,822	121,772	22,572
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0	0
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0	0	0	0
純計(a)-(b)+(c) (A)	186,910	604,758	560,372	166,822	121,772	22,572	
支 出	1. 建 設 改 良 費	15,000	16,089	27,160	15,000	15,000	15,000
	2. 企 業 債 償 還 金	173,606	589,945	261,512	191,107	146,372	47,490
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金	0	0	0	0	0	0
	4. そ の 他	0	0	0	0	0	0
	支 出 計 (B)	188,606	606,034	288,672	206,107	161,372	62,490
差 引 不 足 額 (B)-(A) (C)	1,696	1,276	▲ 271,700	39,285	39,600	39,918	
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	1,663	1,257	0	39,285	39,600	39,918
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	0	0	0	0	0	0
	3. 繰 越 工 事 資 金	0	0	0	0	0	0
	4. そ の 他	33	19	0	0	0	0
	計 (D)	1,696	1,276	0	39,285	39,600	39,918
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	0	0	▲ 271,700	0	0	0	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	0	0	0	0	0	0	
実 質 財 源 不 足 額 (E)-(F)	0	0	▲ 271,700	0	0	0	

- 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 益 的 収 支	(61,811)	(58,451)	(44,507)	(996)	(460)	(145)
	178,635	167,852	133,944	76,440	74,540	73,277
資 本 的 収 支	(89,137)	(95,905)	(104,893)	(58,107)	(43,091)	(10,024)
	186,910	200,458	223,512	166,822	121,772	22,572
合 計	(150,948)	(154,356)	(149,400)	(59,103)	(43,551)	(10,169)
	365,545	368,310	357,456	243,262	196,312	95,849

(注)

- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

(別紙)

団体名 (病院名)	佐渡市 (佐渡市立両津病院のうち、すこやか両津)
--------------	-----------------------------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:千円、%)

年度		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度	
		区分						
収 入	1. 医 業 収 益 a	0	0	0	0	0	0	
	(1) 料 金 収 入	0	0	0	0	0	0	
	(2) そ の 他	0	0	0	0	0	0	
	うち他会計負担金	0	0	0	0	0	0	
	2. 医 業 外 収 益	420,071	440,350	440,350	0	0	0	
	(1) 他会計負担金・補助金	56,550	54,711	54,711	0	0	0	
	(2) 国 (県) 補 助 金	0	0	0	0	0	0	
	(3) そ の 他	363,521	385,639	385,639	0	0	0	
	経 常 収 益 (A)	420,071	440,350	440,350	0	0	0	
支 出	1. 医 業 費 用 b	0	0	0	0	0	0	
	(1) 職 員 給 与 費 c	0	0	0	0	0	0	
	(2) 材 料 費	0	0	0	0	0	0	
	(3) 経 費	0	0	0	0	0	0	
	(4) 減 価 償 却 費	0	0	0	0	0	0	
	(5) そ の 他	0	0	0	0	0	0	
	2. 医 業 外 費 用	510,169	516,346	516,346	0	0	0	
	(1) 支 払 利 息	0	0	0	0	0	0	
	(2) そ の 他	510,169	516,346	516,346	0	0	0	
	経 常 費 用 (B)	510,169	516,346	516,346	0	0	0	
	経 常 損 益 (A)-(B) (C)	▲ 90,098	▲ 75,996	▲ 75,996	0	0	0	
	特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	23	0	0	0	0	0
		2. 特 別 損 失 (E)	0	0	0	0	0	0
特 別 損 益 (D)-(E) (F)		23	0	0	0	0	0	
純 損 益 (C)+(F)	▲ 90,075	▲ 75,996	▲ 75,996	0	0	0		
累 積 欠 損 金 (G)	515,389	591,385	667,381	0	0	0		
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	79,454	77,498	77,498	0	0	0	
	流 動 負 債 (イ)	42,523	68,955	106,955	0	0	0	
	うち一時借入金	30,000	55,000	93,000	0	0	0	
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	0	0	0	
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (エ)	0	0	0	0	0	0	
	不良債務 差引 [(イ)-(エ)] - [(ア)-(ウ)] (オ)	▲ 36,931	▲ 8,543	29,457	0	0	0	
単 年 度 資 金 不 足 額 (※)	233,244	28,388	38,000	▲ 29,457	0	0		
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	82.3	85.3	85.3	0.0	0.0	0.0		
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
医 業 収 支 比 率 $\frac{(c)}{b} \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)	▲ 36,931	▲ 8,543	29,457	0	0	0		
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
病 床 利 用 率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」=「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること
例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」=「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」

団体名 (病院名)	佐渡市 (佐渡市立両津病院のうち、すこやか両津)
--------------	-----------------------------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円、%)

年度		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 入	1. 企業債	0	0	0	0	0	0
	2. 他会計出資金	38,196	39,973	41,833	0	0	0
	3. 他会計負担金	0	0	0	0	0	0
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0
	5. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0
	6. 国(県)補助金	0	0	0	0	0	0
	7. その他	0	0	0	0	0	0
	収入計 (a)	38,196	39,973	41,833	0	0	0
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0	0
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0	0	0	0
純計(a)-{(b)+(c)} (A)	38,196	39,973	41,833	0	0	0	
支 出	1. 建設改良費	0	964	10,000	0	0	0
	2. 企業債償還金	38,196	39,973	41,833	0	0	0
	3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0
	4. その他	0	0	0	0	0	0
	支出計 (B)	38,196	40,937	51,833	0	0	0
差引不足額 (B)-(A) (C)	0	964	10,000	0	0	0	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	0	964	10,000	0	0	0
	2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0	0
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0
	4. その他	0	0	0	0	0	0
計 (D)	0	964	10,000	0	0	0	
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	0	0	0	0	0	0	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	0	0	0	0	0	0	
実質財源不足額 (E)-(F)	0	0	0	0	0	0	

- 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収益的収支	(45,499)	(43,722)	(41,862)	(0)	(0)	(0)
	56,550	54,711	54,711	0	0	0
資本的収支	(38,196)	(39,173)	(41,833)	(0)	(0)	(0)
	38,196	39,973	41,833	0	0	0
合計	(83,695)	(82,895)	(83,695)	(0)	(0)	(0)
	94,746	94,684	96,544	0	0	0

(注)

- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

(別紙)

団体名 (病院名)	佐渡市 (病院事業合計)
--------------	-----------------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:千円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収	1. 医業収益 a	2,031,541	2,074,249	2,076,667	2,168,831	2,195,888	2,300,166
	(1) 料金収入	1,890,423	1,933,692	1,936,110	2,031,761	2,058,818	2,163,096
	(2) その他	141,118	140,557	140,557	137,070	137,070	137,070
	うち他会計負担金	67,600	67,600	67,600	67,600	67,600	67,600
	2. 医業外収益	800,441	785,157	693,285	123,176	120,537	110,712
	(1) 他会計負担金・補助金	394,953	348,480	256,608	72,138	69,499	67,515
	(2) 国(県)補助金	7,841	8,295	8,295	8,295	8,295	454
	(3) その他	397,647	428,382	428,382	42,743	42,743	42,743
	経常収益(A)	2,831,982	2,859,406	2,769,952	2,292,007	2,316,425	2,410,878
	入	1. 医業費用 b	2,443,293	2,399,818	2,358,753	2,314,781	2,294,328
(1) 職員給与と費用 c		1,246,644	1,212,143	1,161,671	1,119,950	1,103,063	1,075,659
(2) 材料費		698,450	679,053	675,231	666,536	665,104	665,104
(3) 経費		428,649	440,838	454,067	460,511	458,377	481,530
(4) 減価償却費		65,637	63,061	63,061	63,061	63,061	63,061
(5) その他		3,913	4,723	4,723	4,723	4,723	4,723
2. 医業外費用		661,802	642,546	577,986	58,097	55,458	53,474
(1) 支払利息		83,557	71,856	13,796	10,253	7,614	5,630
(2) その他		578,245	570,690	564,190	47,844	47,844	47,844
経常費用(B)		3,105,095	3,042,364	2,936,739	2,372,878	2,349,786	2,343,551
経常損益(A)-(B)(C)	▲ 273,113	▲ 182,958	▲ 166,787	▲ 80,871	▲ 33,361	67,327	
特別損益	1. 特別利益(D)	246	75	75	75	75	75
	2. 特別損失(E)	740	5,988	5,988	5,988	5,988	5,988
	特別損益(D)-(E)(F)	▲ 494	▲ 5,913	▲ 5,913	▲ 5,913	▲ 5,913	▲ 5,913
純損益(C)+(F)	▲ 273,607	▲ 188,871	▲ 172,700	▲ 86,784	▲ 39,274	61,414	
累積欠損金(G)	3,542,631	3,731,502	3,904,202	3,323,605	3,362,879	3,301,465	
不良債務	流動資産(ア)	553,273	598,840	659,047	544,701	559,877	582,749
	流動負債(イ)	756,955	880,603	729,603	648,648	678,648	616,648
	うち一時借入金	530,000	655,000	504,000	437,000	467,000	405,000
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額(エ)	0	0	0	0	0	0
不良債務(オ)	203,682	281,763	70,556	103,947	118,771	33,899	
差引{(イ)-(エ)}-{(ア)-(ウ)}							
単年度資金不足額(※)	▲ 94,797	78,081	▲ 211,207	33,391	14,824	▲ 84,872	
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	91.2	94.0	94.3	96.6	98.6	102.9	
不良債務比率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	10.0	13.6	3.4	4.8	5.4	1.5	
医業収支比率 $\frac{(C)}{b} \times 100$	83.1	86.4	88.0	93.7	95.7	100.4	
職員給与費対医業収益比率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	61.4	58.4	55.9	51.6	50.2	46.8	
地方財政法施行令第19条第1項により算定した資金の不足額(H)	203,682	281,763	352,256	346,362	321,585	196,796	
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	10.0	13.6	17.0	16.0	14.6	8.6	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の資金不足比率	10.0	13.6	3.4	4.8	5.4	1.5	
病床利用率	64.8	69.2	67.8	93.8	93.9	93.7	

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」=「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること

例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」=「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」

団体名 (病院名)	佐渡市 (病院事業合計)
--------------	-----------------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円、%)

年度		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 入	1. 企業債	0	773,500	334,700	0	0	0
	2. 他会計出資金	229,547	256,051	289,886	289,556	206,306	107,106
	3. 他会計負担金	0	0	0	0	0	0
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0
	5. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0
	6. 国(県)補助金	0	0	4,320	0	0	0
	7. その他	0	0	0	0	0	0
	収入計 (a)	229,547	1,029,551	628,906	289,556	206,306	107,106
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0	0
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0	0	0	0
純計(a)-(b)+(c) (A)	229,547	1,029,551	628,906	289,556	206,306	107,106	
支 出	1. 建設改良費	19,109	38,521	34,160	76,200	38,000	38,000
	2. 企業債償還金	212,134	1,000,490	323,046	252,641	207,906	109,024
	3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0
	4. その他	0	0	0	0	0	0
	支出計 (B)	231,243	1,039,011	357,206	328,841	245,906	147,024
差引不足額 (B)-(A) (C)	1,696	9,460	▲ 271,700	39,285	39,600	39,918	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	1,663	9,375	0	39,285	39,600	39,918
	2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0	0
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0
	4. その他	33	85	0	0	0	0
	計 (D)	1,696	9,460	0	39,285	39,600	39,918
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	0	0	▲ 271,700	0	0	0	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	0	0	0	0	0	0	
実質財源不足額 (E)-(F)	0	0	▲ 271,700	0	0	0	

- 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収益的収支	(72,895)	(68,581)	(45,927)	(2,166)	(1,383)	(828)
	462,553	416,080	324,208	139,738	137,099	135,115
資本的収支	(104,035)	(112,756)	(127,824)	(109,218)	(75,102)	(42,035)
	229,547	256,051	289,886	289,556	206,306	107,106
合計	(176,930)	(181,337)	(173,751)	(111,384)	(76,485)	(42,863)
	692,100	672,131	614,094	429,294	343,405	242,221

(注)

- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。